

## 2023 年度 川崎市陸上競技協会代表委員会（総会）議案書

### ◎2022 年度事業報告

#### ○総務部関係

##### 1 栄賞関係

鈴木 大 川崎市スポーツ協会体育功績賞、神奈川県中学優秀指導者賞  
小出 敏之 神奈川県スポーツ功労賞

#### ○競技部関係

2022 年度も、他の利用団体日程との関係などから、厳しい競技日程ではあったが、着実に主催・主管事業に取り組んだ。

競技運営に当たっては、日本陸連などの感染対策に準拠するとともに、川崎市陸協「感染リスクを軽減させた競技会運営に向けたガイドンス」（2022 年度版）に基づき、参加競技者、競技役員、中体連、高体連などの関係者の理解・協力を得ながら、進めることができた。

##### 1 市陸協関係

市陸上記録会	4月16日（土）17日（日）	等々力陸上競技場（16日はサブも）
（市障害者スポーツ大会	5月29日（日）	等々力陸上競技場）
市制記念陸上大会	6月19日（日）26日（日）	等々力陸上競技場（19日はサブも）
（県陸上選手権	7月2日（土）3日（日）	等々力陸上競技場）
市陸上選手権大会	9月3日（土）4日（日）	等々力陸上競技場（3日はサブも）
秋季市民陸上大会	10月22日（土）23日（日）	等々力陸上競技場（22日はサブも）
（フロンターレ陸上コラボ	10月28日（金）準備、29日（土）	等々力陸上競技場（サブも）
（川崎国際多摩川マラソン	11月20日（日）	等々力陸上競技場発着コース）

##### 2 高校関係

高校総体地区予選	4月30日（土）5月1日（日）	等々力陸上競技場（30日はサブも）
高校第一大会	7月17日（日）	等々力陸上競技場（サブも）
高校新人地区予選	8月27日（土）28日（日）	県スポーツセンター陸上競技場
高校第二大会	11月12日（土）	等々力陸上競技場（サブも）

##### 3 中学校関係

通信陸上地区大会	5月21日（土）22日（日）	等々力陸上競技場
指導者講習会	7月31日（日）	等々力陸上競技場
市中学総体陸上	9月17日（土）18日（日）	等々力陸上競技場
指導者講習会	10月9日（日）	等々力陸上競技場
市中学駅伝	10月28日（金）	等々力陸上競技場発着コース
市中学記録会	3月5日（日）	等々力陸上競技場
市中体連記録会	3月21日（火）26日（日）	等々力陸上競技場

##### 4 市陸協無料開放日（市陸協練習会）

5月15日（日）、6月11日（土）、7月18日（月祝）、8月20日（土）、9月23日（金祝）、10月1日（土）、12月10日（土）、1月14日（土）、3月11日（土） 計9回

コロナ感染の影響もあり、2019年度までのような利用者数には至らなかった。2023年度は、競技会に合わせた月例会日程を確保していくこととする。

## 5 審判員関係

市陸協審判員講習会 3月19日(日) 等々力陸上競技場 1303室

## ○競技力向上委員会関係

### 1 小学生陸上競技教室

ジュニア育成事業として定着している教室を、市内小学生を対象として、陸上競技の楽しさや専門的な技術に触れてもらい、ジュニア選手の育成強化に寄与するとともに、陸上競技のより一層の普及を図る事業である。

2022年度は、感染リスク軽減のため、教室という形式で開催することは避けたが、市の4大会には出場した。

### 2 ジュニア選手強化事業

年齢・発育・発達に応じて、計画的に中学生の強化を行い、競技力向上と競技スポーツの振興を図るトップアスリート選手強化事業として、中学レベルでの全国トップアスリートを育成しつつ、高校、大学、社会人での活躍を目指す段階的な指導を行う事業である。

2022年度は、感染リスク軽減のため、選手強化事業としては実施を避けたが、各校や専門部として個々に選手強化を図った。

### 3 市町村対抗かながわ駅伝競走大会

高校生以上14分40秒、30分00秒以内のタイム、女子10分00秒以内のタイムを基準にしたランキングから、ふるさと枠も勘案し、男子8名、女子2名を代表選手としてエントリーする事業である。

2022年度は、丹沢湖周回コースに変更し、2月12日(日)に3年ぶりに開催される予定だったが、金曜日の積雪の影響で、前日に中止となった。

監督：鈴木

選手：(高校生以上)黒田、橋本、瀬尾、福士、伊藤、古川、澤田、服部

(女子)村上、福田 (中学男子)貝原、近藤

スタッフ：高田、仙田、藤田

### 4 優秀選手表彰

2022年度の全国大会において8位までに入賞した競技者に対して、その努力と栄光をたたえ秋季市民大会等で表彰した。

山田 暉斗(法政二高3年)	全国高校総体選手権	男子砲丸投	18m74	優勝
	U20日本選手権	男子砲丸投	18m01	優勝
	U20日本選手権	男子円盤投	50m59	3位
渋江 翔大(法政二高3年)	全国高校総体選手権	男子800m	1'52"42	3位
神林 輝(法政二高3年)	全国高校総体選手権	男子800m	1'53"26	7位
吉沢 花菜(橘高校3年)	全国高校総体選手権	女子砲丸投	12m78	8位
	国民体育大会	少年女子A砲丸投	12m67	6位
菊田 響生(法政二高1年)	U18陸上競技大会	男子300m	34"04	5位
金城 悠司(法政二高2年)	U18陸上競技大会	男子三段跳	14m42	7位

村上 彩楽 (橘高校 3 年)	U18 陸上競技大会	女子 1500m	4'28"61	7 位
羽咋 遼人 (法政二高 1 年)	U16 陸上競技大会	男子三段跳	13m55	3 位
及川 理子 (法政二高 2 年)	国民体育大会	少年女子 A100mH	14"19	7 位
吉永 ひまり (御幸中学 1 年)	U16 陸上競技大会	女子 100m	12"32	6 位
	全日本中学選手権	女子 100m	12"10	4 位
青木 康太 (法政二中 3 年)	全日本中学選手権	男子 400m	50"48	7 位
貝原 悠里 (塚越中学 3 年)	全日本中学選手権	男子 1500m	4'05"53	8 位

## ◎2023 年度事業計画

### ○競技部関係

2023 年度も、他の利用団体日程との関係などから、厳しい競技日程となるが、市内の小中高校生の強化・普及に繋がるように、着実に主催・主管事業に取り組んでいく。

競技運営に当たっては、川崎市陸協「感染リスク対応の競技会運営ガイドンス」及び5月8日からの感染対応の緩和状況並びに中体連、高体連などの方針等を勘案しながら競技運営を進めていく。

#### 1 市陸協関係

市陸上記録会	4月8日(土) 16日(日)	等々力陸上競技場 (8日はサブも)
(市障害者スポーツ大会)	5月27日(土)	等々力陸上競技場
市制記念陸上大会	6月24日(土) 25日(日)	等々力陸上競技場 (24日はサブも)
(県陸上選手権)	7月2日(日)	等々力陸上競技場 サブは午後
(関東陸上選手権大会)	8月17日(木)～20日(日)	等々力陸上競技場 (サブ、多目的も)
市陸上選手権大会	9月2日(土) 3日(日)	等々力陸上競技場 (2日はサブも)
秋季市民陸上大会	10月28日(土) 29日(日)	等々力陸上競技場 (29日はサブも)
(川崎国際多摩川マラソン)	11月19日(日)	等々力陸上競技場発着コース

#### 2 高校関係

高校総体地区予選	4月29日(土) 30日(日)	等々力陸上競技場 (29日はサブも)
高校第一大会	7月17日(月祝)	等々力陸上競技場 (サブも)
高校新人地区予選	8月24日(木) 25日(金)	県スポーツセンター陸上競技場
高校第二大会	11月11日(土)	等々力陸上競技場 (サブも)

#### 3 中学校関係

通信陸上地区大会	5月20日(土) 21日(日)	等々力陸上競技場
中体連陸上指導者講習会	8月3日(木)	等々力陸上競技場
市中学総体陸上	9月16日(土) 17日(日)	等々力陸上競技場
中体連陸上指導者講習会	10月1日(日)	等々力陸上競技場
市中学駅伝	10月27日(金)	等々力陸上競技場発着コース
市中体連陸上記録会	3月2日(土) 又は 3日(日)	等々力陸上競技場
市中体連陸上春季記録会	3月26日(火)・27日(水)	等々力陸上競技場

#### 4 市陸協月例会 (市陸協無料開放日)

5月13日(土)、6月3日(土)、7月23日(日)、8月5日(土) am、9月24日(日)、10月7日(土)、\*1月13日(土)、\*3月16日(土)

\*フロンターレの試合日程の関係などにより変更がある。

費用対効果の観点から、競技会の開催期間に応じた月例会を目指す。なお、通常の個人利用においても、用器具が使用できるように指定管理者と協議していく。

## 5 審判員関係

市陸協審判員講習会 3月23日(土)、24日(日)、30日(土)、31日(日)のいずれか  
等々力陸上競技場 1303室 \*フロンターレの試合日程による。

## ○競技力向上委員会関係

### 1 小学生陸上競技教室

ジュニア育成事業として定着している教室を、市内小学生を対象として、陸上競技の楽しさや専門的な技術に触れてもらい、ジュニア選手の育成強化に寄与するとともに、陸上競技のより一層の普及を図る。

2023年度は、コロナ対応の緩和策に基づくとともに、小学校の感染対応も勘案しながら、実施していきたい。

### 2 ジュニア選手強化事業

年齢・発育・発達に応じて、計画的に中学生の強化を行い、競技力向上と競技スポーツの振興を図るトップアスリート選手強化事業として、中学レベルでの全国トップアスリートを育成しつつ、高校、大学、社会人での活躍を目指す段階的な指導を行う。

2023年度は、ジュニア選手強化事業という形式では実施しないが、専門部として、小学生から中学生、中学生から高校生への繋ぎになるよう強化を図っていく。

### 3 市町村対抗かながわ駅伝競走大会

高校生以上14分40秒、30分00秒以内のタイム、女子10分00秒以内のタイムを基準にしたランキングから、ふるさと枠も勘案し、男子8名、女子2名及び中学生男子2名の計12名を代表選手としてエントリーし、チーム川崎として出場する。

2023年度は、丹沢湖コースの2回目になる。実業団、大学、高校、中学の理解・協力を基にチーム編成を行い、優勝を目指して襷を繋ぐ。

### 4 優秀選手表彰

2023年度の全国大会において8位までに入賞した競技者に対して、その努力と栄光をたたえ秋季市民大会等で表彰し、多くの競技者に広めることにより、目標の一つとして位置付ける。

## ◎2023年度 規約等の一部改正案

川崎市陸上競技協会規約の一部改正について(2023年3月19日)

改正案	現行	改正理由
(専門委員会委員) 第12条 専門委員会委員は…、総務部、財務部、競技部、審判部、 <u>記録部</u> の各専門事項を処理する。	(専門委員会委員) 第12条 専門委員会委員は…、総務部、財務部、競技部、審判部、 <u>記録部、競技場管理部</u> の各専門事項を処理する。	競技場管理部門を総務部門に移管し、組織機能の充実強化を図る。
(登録料) 第23条 加入団体からの登録料は登録会員1人につき金5,000円( <u>決済手数料別</u> )とする。	(登録料) 第23条 加入団体からの登録料は登録会員1人につき金 <u>5,000円</u> とする。	料金収納システムの導入及び加入団体登録の中学生、高校生の登録料の新設に伴

<p>2 加入団体の高校生、中学生からの登録料は登録会員 1 人につき高校生金 1,100 円（決済手数料別）、中学生金 750 円（決済手数料別）とする。</p> <p>但し、学校登録をしてある場合は、1 人につき高校生金 200 円(決済手数料別)、中学生金 100 円(決済手数料別)とする。</p> <p>(施行期日) 第 29 条 略 第 30 条 この改正規約は 2023 年 3 月 19 日から施行する。但し、適用は 2023 年 3 月 1 日からとする。</p>	<p>(施行期日) 第 29 条 略</p>	<p>う。</p>
---	----------------------------	-----------

川崎市陸上競技協会専門委員会規程の一部改正について（2023 年 3 月 19 日）

改正案	現行	改正理由
<p>(部の構成) 川崎市陸上競技協会…専門委員会として本協会に総務部、財務部、競技部、審判部、記録部の 5 部をおく。</p> <p>(総務部) 第 5 条 総務部は次の各号に関する会務を処理する。 (1)～(8) 略 (9) 競技場の建設、整備及び維持の調査、研究、指導並びに競技場管理に関する事項 (10) その他、他部に属しない事項</p> <p>(施行期日) 第 11 条 略 第 12 条 この改正規程は 2023 年 4 月 1 日から施行する。</p>	<p>(部の構成) 川崎市陸上競技協会…専門委員会として本協会に総務部、財務部、競技部、審判部、記録部、競技場管理部の 6 部をおく。</p> <p>(総務部) 第 5 条 総務部は次の各号に関する会務を処理する。 (1)～(8) 略 (9) その他、他部に属しない事項 (競技場管理部) 第 10 条 競技場管理部は次の各号に関する会務を処理する。 (1) 競技場の建設、整備及び維持の調査、研究、指導 (2) その他、競技場管理に関する事項</p> <p>(施行期日) 第 11 条 略</p>	<p>競技場管理部門を総務部門に移管し、組織機能を充実強化することに伴い所要の整備を行う。</p>

◎2023・2024 年度 役員体制案

役職名	現行	2023・2024 年度
会長	田中	田中
副会長	阿部、赤地	阿部、赤地、皆川
顧問	斎藤	斎藤
理事・監事	皆川、野並、鶴沢、小澤、森 小出、仙田、吉田啓、高田 竹田、武富、梶 国枝、鈴木、藤田、野村香、石田	野並、鶴沢、小澤、森、峠 小出、仙田、吉田啓、高田 竹田、武富、打田 国枝、鈴木、藤田、野村香、石田